ルプスさといも み (マルチング栽培)

アルプス農業協同組合

さといも2 t どりの条件

- ①肥沃で作土の深いほ場を選ぶ。
- ②連作はしない(間は4年以上あける)。
- ③堆肥の投入、ていねいな耕うんに より砕土率を高める。
- ④選抜した優良な系統で病害のない 種イモを植える。
- ⑤芽直し、かん水、防除のタイミン グは逃さない。

草丈の 伸長曲線、 丈

上

常に5枚ほど 生葉があるのが望ましい -次いも肥大期

土づくりポイント

- ●稲ワラのすき込み
- ●秋起こしの実施(排水溝の整備)
- 堆肥の施用(春・秋どちらも可)

種いもの準備



ほ場の準備 (散布機の活用) 中

150 cm

←石川早生→ ←植付け

(定植機械・マルチャーの活用)

★基本防除 ★基本防除 ★基本防除 ★石川早生収穫始め (第2回) (第3回) (第1回) **通時、病害虫防**隊

二次いも肥大期

収穫は計画的に行いましょう

(掘取機の活用) ★大和収穫始め

土づくり

〔次年度作付ほ場 の準備〕

中

種いも用優良株の選定 【 種いも貯蔵

種いもの準備

月

育

- ●種いもは、大きさ、品質により区別して植え、生育が バラつかないよう管理しましょう。
- ●種いも用ほ場は別に設けましょう。

使用して良い



- ●丸形で着生良い
- ●腐敗・傷がない
- ●芽つぶれがない

使用しない

- ●形や着生が悪い ●腐敗・傷がある
- ●皮が浮いている ●切り口に赤いスジがある(病気)
- 種いもの必要量……50~60g/個程度で10aあたり200kg

●定植前に必ず行う。

【消毒方法】

ベンレートT水和剤20 20倍液で1分浸漬 もしくは、ベンレートT水和剤20 0.4~0.5%種いも粉衣 (種いも10kgに対して40~50g)

ポイントアドバイス

大和一

催芽して植付けすれば、 初期生育が促進され、 収量が安定します。

/特に早堀りする石川\ |早生では効果的です。

根付け時の注意

●根を切らない

良い催芽いも

る場合は1cm以下

●発根数少ない

●根長短い

(サトイモプランターを用い)

●根を乾かさない ●芽や根を伸ばしすぎないよう、催芽

~定植は計画的に

芽直し

萌芽始めから揃うまで、度々ほ場を見廻り、マルチに 芽がひっかかっていれば、マルチに穴をあけたり、穴 の方へ誘導しましょう。

ほ場の準備及び植付け

秋、又は春先に堆肥2 t / 10 a 施用しましょう

作業手順 1条植え 貝化石 ▶耕うん → 基肥散布 ▶ 耕うん ● 畦立て (畦立てマルチ同時定植) 25cm マルチ 手植え 耕うんはゆっくりと丁寧に行い、深耕・砕土に努める。 施肥設計 (kg/10 a)

成 分 量 ┃ ㎜ 舣 夂 ┃ 萁 ㎜ ┃追 肥 ┃

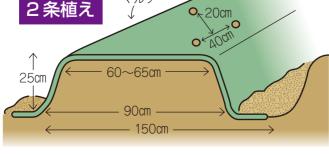
旧科石	基 版	7月中~8月上	Ν	Р	K
貝 化 石	140				
ようりん	40			8	
発酵エキス入 特 10 - 1	180~200		18~20	18~20	18~20
硫酸加里		20			10
合 計			18~20	26~28	28~30

※たい肥 散布なしの場合

- ●種芋専用圃は肥料は少なめとし、収穫は遅れない。
- ●硫酸加里追肥は、うね間が濡れている時に行う。

株間25~30cm 2800~ 3000株/10 a

目標栽植密度



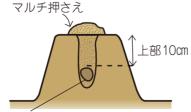
株間40cm 2条千鳥植え 3300株/10a

●マルチの資材…グリーンポリマルチ 0.03mm

●留意点・ほ場が乾きすぎている時は、ひと雨待ってから張る。 植え付け7日程度前に行うと地温の上昇効果が高い。

●植付け方法

/開閉式植付け器 \ \使用の場合 マルチ押さえ



種いもの周りに、すき間が できないよう注意する。

●畦間の除草

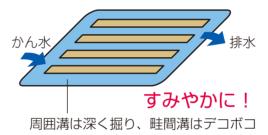
植付け後(7日以内)、草 の発生前にトレファノサ イド乳剤又はトレファノ サイド粒剤を散布するか 草の発生後にバスタ液剤 (収穫30日前まで)を散 布する。

かん水と排水

さといもは乾燥を大変嫌います

硫酸加里追肥

[多雨のときはスムーズに排水] 乾燥期にはスムーズにかん水 出来るようにほ場内の溝を整備して おきましょう。



のないように高低下をつけて。 留意点 ●晴天が 4 ~ 7 日続き、葉に水が溜まらなくなり始めたらかん水します。

	防除時期	適用害虫名	薬剤名	希釈倍数	使用時期 (収穫前)	使用 回数
基本防除	7月下旬	ハダニ類	マイトコーネフロアブル	1000倍	3日前	1 🖂
	8月上旬	アブラムシ類	エルサン乳剤	1000~ 2000倍	7日前	1 🗇
			アディオン乳剤	3000倍	, 1133	50
	8月下旬	ハスモンヨトウ	ハクサップ水和剤	2000倍	3日前	50

- ※薬剤がつきにくいので、展着剤を加える(ハイテンパワーなど)。
- ※散布量は生育に応じて、しっかり散布する(150~300 km/10 a)
- ※同一農薬分類の剤の運用は避ける。
- ※乾燥させると、ダニが出やすくなるので、かん水をこまめに行い、畦畔(ダニの発生源) の除草を徹底する。

◆かん水は早朝もしくは、夕方に1~2時間で通水しただちに落水します。

B品 孫いもの切取り跡が A品 大きく、形が歪んで いるもの 月見 (大和のみ) 尻細いも (尻を切ったものは規格外) くびれいも 20~60gの丸いもの



ガシラ化いも

留意点 ●掘り上げた株は2~3日風乾後、子・孫いもを外 し、太くて長い根は除き、粗選別をして、出荷し て良いものを集荷場へ出荷します。(月見のみ別 コンテナにする)

- ★事前の出荷計画を守りましょう。 (又は農協まで事前に連絡する)
- ※出荷時には、栽培記録簿を提出しましょう。 野菜生産工程管理(GAP)の取組の推進

種いもの選抜と貯蔵

種いもの形質変化を防ぎ、優良な系統を確保するため、種いもは毎年、優良株を選抜することが重要です。

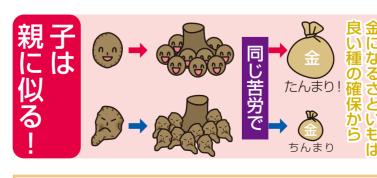
★選抜のポイント

📩 (別コンテナとする)

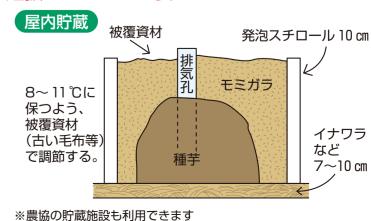
- ★大株で丸い孫芋を多く着生したもの
- ★ひ孫は余りついていない方が良い。 ★大株でも小さい芋を多数着けたものや
- 孫芋の長いものは除外する。 ★病気(茎の切り口に赤いスジがあるも の)や親倒れ、腐敗、虫害等のないもの

●留 意 点

●種いも用株の掘り取りは、晴天続きで 畑が乾燥している時に行いましょう。



貯蔵量 余裕をみて 10 a あたり300~400株



平成21年作成